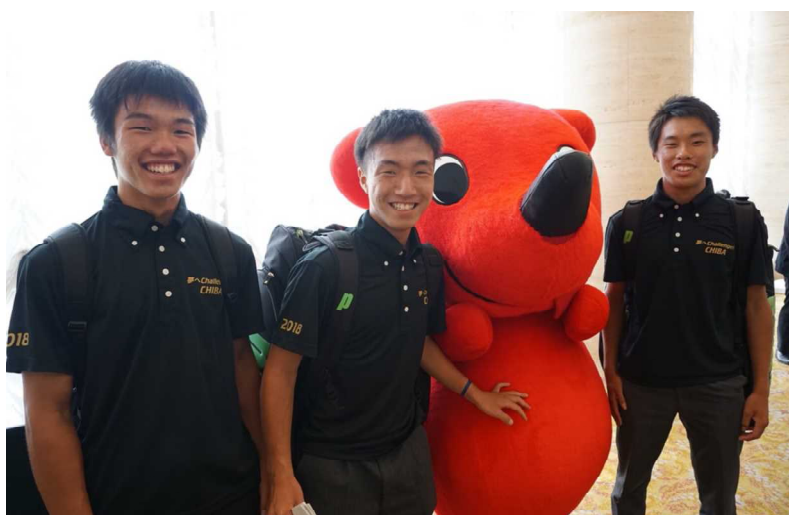


東京オリンピック・パラリンピックアスリート強化・支援事業報告

CTA オリンピック強化委員長 加藤 正

千葉県では、2020年に開催される東京オリンピックパラリンピックに向けて、2014年度からアスリート強化・支援事業に取り組んでいますが、今年も5名の選手が指定され、国内でそして世界で活躍しています。今年7月11日に今年度強化指定証授与式が開催され、千葉県森田知事から指定証を受け取ると共に激励を受けました。今年の指定選手は、下記の通り小林雅哉、白石光、吉村大生、坂川広樹、石井涼太の5名です。このうち小林選手は大学テニスで、吉村選手は現在世界で活躍している錦織圭選手等多くの世界トップ選手を輩出しているアメリカ・フロリダ州にあるIMGアカデミーで大いに奮闘しているところですが、ここでは、白石選手、坂川選手、石井選手の活躍についてご紹介してみたいと思います。白石選手は今年3月に開催された全国選抜高校個人戦で優勝し、8月終わりに開催されたUSオープンジュニアのワイルドカードを獲得し、世界にチャレンジしています。また、同じく8月初めに開催されたインターハイ(全国高等学校テニス選手権大会)で、男子シングルス、同ダブルス、そして団体(秀明八千代高校)の3冠を達成しています。次に、坂川選手は、去年のMUFU全国ジュニアで準優勝、そして今年7月の関東ジュニアで優勝、白石選手と組んだ8月のインターハイでダブルス及び団体優勝と活躍しています。また今年度の国体では、白石選手と坂川選手が代表となり、全国5位入賞を果たしています。石井選手は、2017年の中牟田杯全国選抜ジュニアで準優勝し、今年度のMUFU全国ジュニアで3位、8月の全日本ジュニア(16歳以下)でベスト4と全国上位の活躍をしています。各指定選手は、今後もスケジュールに基づいて、国内大会、海外遠征とトップ選手を目指して挑戦していきます。

平成30年度強化指定選手	
小林 雅哉	早稲田大学
白石 光	秀明八千代高校
吉村 大生	志津テニスクラブ
坂川 広樹	楠クラブ
石井 涼太	INABA T.S.



強化指定証授与式会場にて、
左から、石井選手、白石選手、坂川選手